

# 〈貸し出しを行っている放射線測定器の紹介〉

相双教育事務所

## 1 エネルギー補償型 $\gamma$ 線用シンチレーションサーベイメータ TCS-172B (2台)

- 優れたエネルギー特性を持ち、低エネルギー領域（微弱）からの $\gamma$ 線測定が可能です。測定範囲はバックグラウンドレベルから $30\mu\text{Sv/h}$ です。
  - 線量当量率と係数率の切り替えが可能です。線量当量率モードは環境 $\gamma$ 線の線量当量率測定に、係数率モードは緊急時のヨウ素測定等に対応可能です。
- 〈「日立アロカメディカル株式会社」のHP、本機取扱説明書より〉



## 2 イオンチェンバーサーベイメータ TOYO MEDIC MODEL 451P (1台)

- 1cm線量当量を測定する電離箱式サーベイメーターです。
  - 測定分解能は $0.1\mu\text{Sv/h}$ です。
  - 底面の窓をスライド開することにより、低エネルギーのX線や $\alpha$ 線、 $\beta$ 線も測定可能で、3mm線量当量や $70\mu\text{m}$ 線量当量の測定が可能です。（別途校正が必要）
  - ウォームアップに約4分かかります。
- 〈「東洋メディック株式会社」のHP、本機取扱説明書より〉



## 3 GM管サーベイメーター AUSTRALRAD MINI8-IN-1+2 $\pi$ (1台)

- 検出器は、大面積端窓型、又はハンマーキ型エネルギー補償型GM管です。（窓径 $\phi 50\text{mm}$ ）
  - 時定数は、1秒、3秒、10秒切替可能です。
  - プリセットタイムは、10秒まで設定可能です。
  - $\mu\text{Sv/h}$ 、Cps (Cpm) が測定できます。
  - 充電器がセットになっています。
  - ユニットが温まるまで10~15秒かかります。
  - バックグラウンドの放射線レベルは自動計測します。
- 〈「オガワ精機株式会社」のHP、本機取扱説明書より〉



## 4 環境放射線モニタ Radi (PA-1000H) (18台)

- 放射線には主として、 $\alpha$  (アルファ) 線、 $\beta$  (ベータ) 線、 $\gamma$  (ガンマ) 線がありますが、環境放射線モニタPA-100は、専門の知識がなくても微弱な $\gamma$ 線を、簡単に精度よく測定できるハンディタイプ（約 $12\times 7\times 3\text{cm}$ ）の測定器です。
  - 電源を入れて35秒待つ必要がありますが、その後は10秒ごとに数値が表示される（10秒ごとに更新される）ため、読み取りやすくなっています。
  - 取扱説明書には、簡単な実験例が8つ紹介されています。
- 〈「HORIBA」のHP、本機取扱説明書より〉



### 〈各機種に共通する注意事項〉

- 強い電波を放射されると誤計数することがありますので、下記の機器の付近では使用しないでください。
    - ・携帯電話 ・PHS ・トランシーバー ・電子レンジ ・レーダー
- ※その他、火花放電を起こしたり、強い電波を放出する装置



（平成24年4月3日現在）